

川 崎

子どもたちが遊び、学ぶ場を提供する川崎市子ども夢パーク（高津区下作延）で5日、野外コンサート「夢♪交響楽（ドリームシンフォニー）」が開かれた。不登校の児童・生徒を受け入れるフリースクールで音楽の素晴らしさを学んだ子どもら約50人がステージに上がり、会場から盛んに拍手を送られた。

(栗原淳)

主役は子ども 夢パークでコンサート



息の合ったフォルクローレを聴かせた「ロスえんクエントロス」=高津区で

素晴らしい音楽を

コンサートは、「子どもたちを主役に」をテーマに掲げて毎年開催されており、夢パーク内のスタジオで日ごろ練習しているバンドの発表の場になっている。七回目の今回は約六百人が来場した。総勢二十人を超える大所帯の「ロスえんクエントロス」は、夢パークで開かれているフリースクールで音楽を受講する子どもを中心に構成。ギターや笛、打楽器などを駆使し、「サンタクルスの花」といった南米の民族音楽フォルクローレの名曲を熱演した。地元の小中学生四人

フリースクールの 受講生ら50人熱演

で結成したロックバンドや沖縄舞踊のグループなども出演し、会場を盛り上げた。夢パークは、市が子どもの個性の尊重、社会に参加する権利の擁護などを定めた「市子どもの権利に関する条例」に基づき、二〇〇三年に開設した。